

資料4 防災カードの作成

「防災カード」は、緊急時に必要な情報を記入するものです。
地域や家族で災害対策について話し合うきっかけにもなりますので、下記を参考に要援護者に作成を働きかけましょう。(P9参照)

防災カードの様式(例)

防災カード			
フリガナ		性別	生年月日
名前		男・女	M・T S・H 年 月 日生
住所			
電話	(自宅) (携帯)	血液型	A・B・O・AB RH+ RH-
FAX		医療保険	1.国保 2.社保 3.共済 4.その他() 第 号
メールアドレス		介護保険	認定あり・認定なし 要支援 1・2 要介護 1・2・3・4・5 第 号
緊急時の連絡先	(フリガナ) 名前 電話(自宅) 携帯電話 FAX メールアドレス	かかりつけ医療機関や緊急時に連絡をとりたい団体など	名称 所在地 電話 FAX 担当医
治療中の疾患 治療内容			
服用中の薬(用量) 服用上の注意			
補装具や医療的ケアに必要な器具	器具名	メーカー名 取扱店名 (連絡先)	
特記事項(必要とする援助など)			

防災カードを救急医療情報キット(通称「命のボタン」)に入れて、わかりやすい場所(冷蔵庫の中など)に保管しておく、避難支援や救急活動に役立ちます。

- 市町村などから各世帯に命のボタンを配布している場合があります。自分で作る場合は、100円ショップなどで販売している筒状の容器を活用しましょう。
- 命のボタンの外側に、名前、内容、作成日を記載し、本人の写真、保険証や診察券のコピー、お薬手帳のコピーなども一緒に入れておきましょう。
- 命のボタンの保管場所を記載した紙を、冷蔵庫のドアなどの目につく場所に貼っておきましょう。(市町村からシールを配布している場合があります。)



資料5 ワークシートの作成

避難支援者の立場で書いてみましょう。(P9参照)

①情報収集の方法は？
(災害の種類や災害の発生する時間帯など事例にわけて記載しましょう。)

②情報伝達の方法は？
(災害の種類や災害の発生する時間帯など事例にわけて記載しましょう。)

③どういう状況になった時に避難しますか？また、どこに避難しますか？
(災害の種類や災害の発生する時間帯など事例にわけて記載しましょう。)